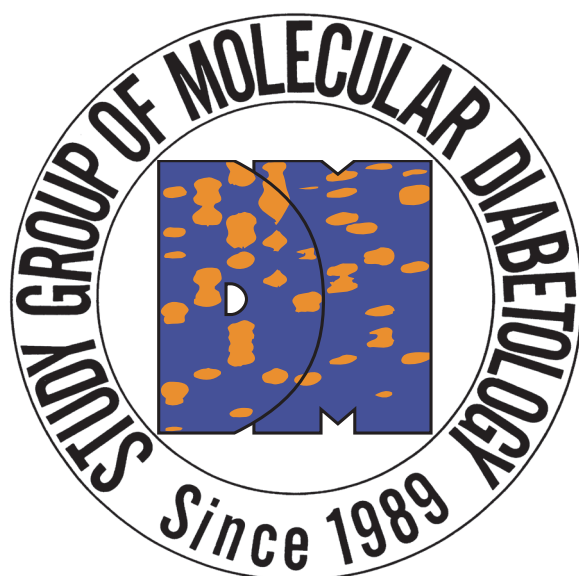


# 第34回 分子糖尿病学シンポジウム プログラム



会 期 2023年12月2日(土)  
9:30～17:00

会 場 東北大学医学部 良陵会館  
〒980-0873  
宮城県仙台市青葉区広瀬町3-34

代表世話人 今井 淳太  
東北大学大学院医学系研究科 糖尿病代謝内科学分野

共 催 分子糖尿病学研究会  
ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

後 援 日本糖尿病学会

ホームページ <http://www.wakayamanet.or.jp/mol-dm>

---

※ 会場内でのカメラ・ビデオによる撮影は厳禁です。ご協力お願い致します。

開会の辞 9:30 ~ 9:35 座長：今井 淳太 (東北大学大学院医学系研究科 糖尿病代謝内科学分野)

セッション① 9:35 ~ 10:45 座長：藤谷 与士夫 (群馬大学生体調節研究所 分子糖代謝制御分野)  
山田 哲也 (東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 分子内分泌代謝学分野)

①-1. Txnip preserves brown fat innate thermogenic capacity

山口大学大学院医学系研究科 病態制御内科学<sup>1</sup>、群馬大学生体調節研究所 代謝シグナル解析分野<sup>2</sup>、第一薬科大学<sup>3</sup>、  
東京医科歯科大学 分子内分泌代謝学分野<sup>4</sup>、天理医療大学<sup>5</sup>

鄒朦<sup>1</sup>、田部勝也<sup>1</sup>、椎木幾久子<sup>1</sup>、河野大輔<sup>2</sup>、香川正太<sup>3</sup>、田口昭彦<sup>1</sup>、池田賢司<sup>4</sup>、山田哲也<sup>4</sup>、太田康晴<sup>1</sup>、奥屋茂<sup>1</sup>、  
北村忠弘<sup>2</sup>、増谷弘<sup>5</sup>、谷澤幸生<sup>1</sup>

①-2. 基質選択的な肝糖新生の制御は低強度および高強度の運動能を変化させる

東北大学 糖尿病代謝内科学分野

堀内嵩弘、金子慶三、穂坂真一郎、富山晴太郎、大和真弥、高橋圭、今井淳太、片桐秀樹

①-3. 膵β細胞におけるUFMylationの病態生理学的意義の検討

順天堂大学大学院 医学研究科 代謝内分泌内科学講座<sup>1</sup>、福島県立医科大学 医学部 解剖・組織学講座<sup>2</sup>、

順天堂大学大学院 医学研究科 器官・細胞生理学講座<sup>3</sup>

鶴澤博嗣<sup>1</sup>、西田友哉<sup>1</sup>、青山周平<sup>1</sup>、金井晶子<sup>1</sup>、伊藤南<sup>1</sup>、植木響政<sup>1</sup>、和栗聡<sup>2</sup>、小松雅明<sup>3</sup>、綿田裕孝<sup>1</sup>

①-4. イメグリミンはメトホルミンと異なる作用機序によってβ細胞の分化・成熟を促進する

大阪大学大学院医学系研究科 内分泌・代謝内科学

今田侑、佐々木周伍、山口大旗、河盛段、片上直人、下村伊一郎

①-5. A peptide-amino acid transporter axis regulates pancreatic β-cell maintenance and function

宮崎大学医学部医学科生体制御医学講座

張維東、迫田秀之、中里雅光

特別講演① 10:45 ~ 11:45 座長：今井 淳太 (東北大学大学院医学系研究科 糖尿病代謝内科学分野)

[Mechanisms of body-brain communication]

Stephen Liberles, PhD

Investigator, Howard Hughes Medical Institute

Professor, Harvard Medical School

昼食&世話人会 11:45 ~ 12:35

セッション② 12:35 ~ 13:45

座長：薄井 勲 (獨協医科大学 糖尿病センター)

松岡 孝昭 (和歌山県立医科大学 内科学第一講座)

②-1. 雌性マウス褐色脂肪組織のPGC-1 $\alpha$ は新規脂肪合成を介して全身のエネルギー消費亢進に寄与する

東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 分子内分泌代謝学分野

辻本和峰、竹内彬、青木惇、兼田稜、岡崎玲、原一成、堀野雅人、村上正憲、小宮力、池田賢司、山田哲也

②-2. 嗅覚刺激と破壊により捉えた嗅覚-脂質代謝連係を基盤とした2型糖尿病の防止機構

富山大学 病態制御薬理学

杉山聖典、恒枝宏史、山岸永和、加川菜奈、大西兼悟、湯舟香春、松田大樹、和田努、笹岡利安

②-3. 褐色脂肪組織におけるFoxK1/K2を介する食事誘発性熱産生経路の解明

熊本大学大学院 生命科学研究部 代謝内科学講座

大久保侑馬、阪口雅司、岡川章太、竹熊由理、小野薫、花谷聡子、井形元維、近藤龍也、荒木栄一

②-4. PPY 遺伝子発現細胞に由来する膵管腺癌モデルの発症機構の解明

群馬大学 生体調節研究所 分子糖代謝制御分野<sup>1</sup>、順天堂大学大学院医学研究科 代謝内分泌内科学<sup>2</sup>、

群馬大学 大学院医学系研究科 教育研究支援センター 共同利用機器部門<sup>3</sup>、群馬大学 未来先研究機構 統合腫瘍学研究部門<sup>4</sup>、

弘前大学大学院 医学研究科 分子病態病理学講座<sup>5</sup>、京都大学 医学研究科 医学専攻内科学講座消化器内科学<sup>6</sup>

中川祐子<sup>1</sup>、Ofejiro B. Pereye<sup>1</sup>、佐藤隆史<sup>1</sup>、福中彩子<sup>1</sup>、青山周平<sup>2</sup>、西田友哉<sup>2</sup>、森下揚平<sup>3</sup>、川端麗香<sup>4</sup>、

綿田裕孝<sup>2</sup>、水上浩哉<sup>5</sup>、福田晃久<sup>6</sup>、藤谷与士夫<sup>1</sup>

②-5. 喫煙が幹細胞に与える影響とその発癌に与える影響の解明

東京大学医学部附属病院 糖尿病・代謝内科

磯谷亮輔、五十嵐正樹、三浦雅臣、成瀬京子、蔵並慧、山内敏正

セッション③ 13:45 ~ 15:10

座長：太田 康晴 (山口大学大学院医学系研究科 病態制御内科学)

山内 敏正 (東京大学大学院医学系研究科 糖尿病・代謝内科)

③-1. Role of CD206 surface antigen on M2 macrophages in the development of and insulin resistance in obese mice

富山大学学術研究部医学系第一内科<sup>1</sup>、富山大学学術研究部医学系臨床腫瘍部<sup>2</sup>、獨協医科大学内科学 (内分泌代謝)<sup>3</sup>

Bilal Muhammad<sup>1</sup>、角朝信<sup>1</sup>、Muhammad Rahil Aslam<sup>1</sup>、Nguen Quynh Phoung<sup>2</sup>、渡辺善之<sup>1</sup>、西村歩<sup>1</sup>、

五十嵐喜子<sup>1</sup>、藤坂志帆<sup>1</sup>、薄井勲<sup>3</sup>、戸邊一之<sup>1</sup>

③-2. 小胞体タンパク質恒常性を改善してインスリン合成を向上させる新規低分子化合物の同定

徳島大学 先端酵素学研究所 生体機能学分野<sup>1</sup>、徳島大学 大学院医歯薬学研究部 血液・内分泌代謝内科学<sup>2</sup>、

福山大学 薬学部<sup>3</sup>、徳島大学 大学院医歯薬学研究部 機能分子合成薬学<sup>4</sup>、徳島大学 先端酵素学研究所 分子生命科学分野<sup>5</sup>、

徳島大学 藤井節郎記念医学科学センター<sup>6</sup>

三宅雅人<sup>1</sup>、傍島光昭<sup>1</sup>、倉橋清衛<sup>2</sup>、重永章<sup>3</sup>、傳田将也<sup>4</sup>、大高章<sup>4</sup>、齋尾智英<sup>5</sup>、小迫英尊<sup>6</sup>、親泊政一<sup>1</sup>

③-3. 糖尿病病態下の膵 $\beta$ 細胞において解糖系酵素PFKFB3の抑制はインスリン分泌および耐糖能を増悪させる

北海道大学大学院 医学院・医学研究院 免疫・代謝内科学教室

千葉幸輝、野本博司、泉原里美、亀田啓、中村昭伸、渥美達也

③-4. 膵 $\beta$ 細胞におけるmTORC1活性化が膵島可塑性に及ぼす影響の検討

神戸大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌内科学<sup>1</sup>、山口大学大学院医学系研究科 病態制御内科学<sup>2</sup>、

弘前大学大学院医学研究科 分子病態病理学<sup>3</sup>

木戸希<sup>1</sup>、浅原俊一郎<sup>1</sup>、清家雅子<sup>1</sup>、椎木幾久子<sup>2</sup>、田部勝也<sup>2</sup>、水上浩哉<sup>3</sup>、木戸良明<sup>1</sup>、小川涉<sup>1</sup>

③-5. 脂肪肝における肝細胞死制御メカニズムの解明

金沢大学・新学術創成研究機構<sup>1</sup>、金沢大学大学院・医薬保・代謝生理学<sup>2</sup>

稲葉有香<sup>1,2</sup>、橋内咲実<sup>1</sup>、井上啓<sup>1,2</sup>

③-6. PD-L1に着目したHuman Islet Amyloid Polypeptideによる膵 $\beta$ 細胞の免疫防御機構への影響

和歌山県立医科大学 内科学第一講座<sup>1</sup>、群馬大学 生体調節研究所 分子糖代謝制御分野<sup>2</sup>

森田修平<sup>1</sup>、福中彩子<sup>2</sup>、古田浩人<sup>1</sup>、藤谷与士夫<sup>2</sup>、松岡孝昭<sup>1</sup>

休憩

15:10 ~ 15:25

特別講演② 15:25 ~ 16:25 座長：今井 淳太 (東北大学大学院医学系研究科 糖尿病代謝内科学分野)

「末梢生理状態の知覚・統合・制御を司る神経メカニズム」

佐々木 拓哉

東北大学大学院薬学研究科 薬理学分野 教授

奨励賞発表 16:25 ~ 16:45 今井 淳太 (東北大学大学院医学系研究科 糖尿病代謝内科学分野)

閉会の辞 16:45 ~ 17:00 阪口 雅司 (熊本大学大学院生命科学研究部 代謝内科学分野)

## ● アクセス

〒980-0873  
宮城県仙台市青葉区広瀬町3-34

<https://www.csl.med.tohoku.ac.jp/access/index.html>

